

母性看護学概論

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

母性看護の基盤となる概念を踏まえ、女性の一生を通じた健康の保持・増進および次世代の健全育成をめざす看護のあり方を理解する。また、母性看護の主な対象となる妊娠・分娩・産褥・新生児の基本的な生理を理解する。具体的には、母性看護の基盤となる概念(リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーション、セクシャリティ等)、女性のライフステージ各期における看護、リプロダクティブヘルスおよび妊娠・分娩・産褥・新生児の生理に関する内容を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

母性看護の基盤となる概念やマタニティサイクルを含めた女性の一生を通じた健康の保持・増進に向けた支援の基本を理解することを通じ、母性看護の対象となる人々が自身の健康を保持・増進するための看護師の役割を考察することができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

- 母性看護の基盤となる概念を理解できる。
- リプロダクティブヘルスに関する統計について、主な指標と動向を説明できる。
- 女性のライフステージ各期の健康課題を理解し、看護の役割を説明できる。
- 妊娠・分娩・産褥および新生児の基本的な生理を理解し、看護の役割を説明できる。
- 特別なニーズをもつ対象の健康課題と支援の実際を理解できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/9 火 3限	【授業内容】 母性看護の基盤となる概念 ・母性看護に関わる諸概念を理解できる 【関連するSBO】1 【事前学修:90分】 ・教科書①p12-46をもとに予習する ・WebClassに掲載する動画視聴と感想をまとめる 【事後学修:90分】 母性看護に関わる諸概念について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
4/16 火 1限	【授業内容】 リプロダクティブヘルスに関する統計からみる対象のすがた/女性のライフステージ各期における看護① ・リプロダクティブヘルスに関する統計の主な指標と動向を説明できる ・女性のライフステージ各期のうち思春期における健康課題を理解できる ・上記の理解をふまえ、学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】2、3 【事前学修:90分】 ・教科書①p48-68をもとに、リプロダクティブヘルスに関する統計の定義を調べる ・教科書①p153-157をもとに、女性のホルモン動態を復習する 【事後学修:90分】 リプロダクティブヘルスに関する統計および思春期における健康課題の要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
4/23 火 4限	【授業内容】 女性のライフステージ各期における看護② ・女性のライフステージ各期のうち成人期・更年期・老年期における健康課題を理解できる ・学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】3 【事前学修:90分】 教科書①p166-180、218-232をもとに予習する 【事後学修:90分】 女性のライフサイクル各期における健康課題と看護の役割について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授

5/9 木 3限	【授業内容】妊娠の生理と看護 ・妊娠の基本的な生理を理解できる ・学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】4 【事前学修:90分】 教科書②p32-34、76-77をもとに予習する 【事後学修:90分】 妊娠の生理と看護の役割について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/13 火 4限	【授業内容】分娩の生理と看護 ・分娩の基本的な生理を理解できる ・学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】4 【事前学修:90分】 教科書②p134-136、168-170をもとに予習する 【事後学修:90分】 分娩の生理と看護の役割について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/14 火 2限	【授業内容】産褥の生理と看護 ・産褥の基本的な生理を理解できる ・学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】4 【事前学修:90分】 教科書②p216-217、227-233をもとに予習する 【事後学修:90分】 産褥の生理と看護の役割について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/22 水 2限	【授業内容】新生児の生理と看護 ・新生児の基本的な生理を理解できる ・学生間のディスカッションを通して看護の役割を説明できる 【関連するSBO】4 【事前学修:90分】 教科書②p298-300をもとに予習する 【事後学修:90分】 新生児の生理と看護の役割について要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/29 水 2限	【授業内容】特別なニーズをもつ対象の健康課題 ・特別なニーズをもつ対象(特定妊婦、不妊症、外国人妊産婦等)の健康課題を理解できる ・学生間のディスカッションを通して、現代社会における特有な健康課題への支援のあり方を理解できる 【関連するSBO】5 【事前学修:90分】 教科書①p234-245をもとに予習する 【事後学修:390分】 特別なニーズをもつ対象の健康課題について要点をまとめる さらに、全講義内容についてすべての配布資料と教科書該当ページを読み返し、要点をまとめる	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 第3版	中込さと子	メディカ出版	2024
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践 第3版	小林康江	メディカ出版	2024

・成績評価方法

【総括的評価】 定期試験100%にて評価する。 【形式的評価】 講義ごとにレスポンスカード等で理解度を確認し、要点の振り返りを行う等、フィードバックする。
--

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 レスポンスカード等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表1):基礎助産学 看護師(別表3):専門分野Ⅱ 母性看護学
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	デスクトップパソコン (HP ENVY Desktop TE01-1115jp)	1	講義資料の作成等